

平成 28 年 4 月 11 日

関係者各位

Innovia Group セルロースフィルム事業買収の件

フタムラ化学株式会社
代表取締役社長
長江 泰雄

平素は格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

弊社は、下記の通りセルロースフィルムで世界第一位のシェアを持つ **Innovia Group** からセルロースフィルム事業を買収することで合意致しましたので、お知らせいたします。

記

弊社は **BOPP** フィルム（二軸延伸ポリプロピレンフィルム）をはじめとする食品包装用プラスチックフィルムの国内トップメーカーであり、また、木材などの植物性原料から生産するセルロースフィルムでは世界第二位のシェアを持っております。

Innovia Group は、セルロースフィルムでは世界第一位のシェアであり、また、プラスチック紙幣や包材、産業用途に使用する特殊 **BOPP** フィルムも生産しております。

この度、弊社は **Innovia Group** からセルロースフィルム事業を譲り受けることで合意致しました。

これにより、弊社では、**Innovia Group** のアメリカ、イギリスのセルロースフィルム工場、メキシコのセルロースフィルム加工工場、セルロースフィルムに関する R&D 部門、全世界を網羅するセルロースフィルム営業ネットワークを傘下に加えることとなります。

弊社では、これまでセルロースフィルムを国内の単一工場（岐阜県大垣市）のみで生産していたため、製品供給において **BCP** の観点での課題を抱えておりました。また、生産設備の老朽化もあり、安定供給を長期にわたって維持していくためには生産体制の再構築が必要な時期に来ておりました。

今回の買収によって、グローバルな視点で複数拠点による生産の最適化を進

め、効率的な生産体制を確立することで、安定供給体制を盤石なものにしたいと考えております。

尚、大垣工場につきましては、環境負荷の少ない新製法によるセルロース製品の開発や、これまで培ってきたビスコース技術を利用した新たな製品分野の開発などセルロースを軸とした新たな展開に向けての取り組みを強化して参ります。

また、営業ネットワークは、ファイブラスケーシングなど海外で成長している食肉加工用セルロース製品の販売にも活用していく計画です。

買収時期は平成 28 年 6 月末を予定しております。

以上

<参考資料>

フタムラ化学株式会社 概要

1. 本 社：愛知県名古屋市
2. 事業内容
 - (1) プラスチックフィルム事業
 - ① BOPP フィルム（二軸延伸ポリプロピレンフィルム）
 - ② CPP フィルム（無延伸ポリプロピレンフィルム）
 - ③ LLDPE フィルム（直鎖低密度ポリエチレンフィルム）
 - ④ PET フィルム（ポリエステルフィルム）
 - (2) セルロース事業
 - ① セルロースフィルム
 - ② ファイブラスケーシング
 - ③ 不織布
 - (3) 活性炭事業
 - (4) フェノール積層板事業
 - (5) 糖質事業 等
3. 全社売上 671 億円（平成 26 年度）
4. セルロース事業売上 95 億円（平成 26 年度）
5. セルロース事業生産拠点
 - (1) 岐阜県大垣市

Innovia Group 概要

1. 本 社：Wigton, Cumbria, U.K.
2. 事業内容
 - (1) ポリマー紙幣事業
 - (2) BOPP フィルム事業
 - (3) セルロースフィルム事業
3. グループ売上 0.5 billion euros（2015 年度）
4. セルロースフィルム事業売上 118 million euros（2015 年度）
5. セルロースフィルム事業生産拠点
 - (1) Wigton, Cumbria, U.K.
 - (2) Tecumseh, Kansas, U.S.A.